

水害は情報収集により被害を予測できる

水害は、いつ、どこで、どのくらいの雨量が、どのくらいの期間降り続くのか、気象予報や河川の氾濫情報等により被害をある程度予測することができます。
つまり、いつ発生するかわからない地震とは異なり、事前に避難や対策がしやすいのが特徴です。



我が家シミュレーションをしてみよう

災害への備えは、家族構成や自宅の位置・状況によって異なります。何が必要なのか、どのような行動をとればよいか、**あなたの家の状況に置き換えて考えて**みましょう。

我が家シミュレーションのやり方

- ① 防災ガイドとハザードマップを準備。
- ② 家族集合！
- ③ 防災ガイドやハザードマップを見ながら、あなたの家の状況に置き換えて家族で話し合う。
- ④ P8～P9のの項目に書き込む。
- ⑤ P8～P9を抜き取って、いつでも見ることができるところに保存する。



防災ガイド



ハザードマップ



家族で
やってみよう！

水害に備える

地域防災課 ☎84-0326

近年、台風やゲリラ豪雨、線状降水帯などによる水害が全国各地で発生しています。開成町でも一部地域で水路から水があふれるほどのゲリラ豪雨が発生しています。
開成町は川や水路が多い町。水害への備えを今一度確認しましょう。



平成19年9月、台風9号による大雨の影響で落橋した十文字橋

子どもたちの成長が見られる?! 放課後子ども教室のスタッフに聞いてみた



小学校に通うようになると、放課後に子どもがどのように過ごしているか見守る機会が少なくなってしまうがち。そんな中、「放課後子ども教室」で子どもたちを見守っている人たちがいるという情報が！
どんな活動をしているか調べてみました。

調べて！まちの調査隊のこと:企画政策課 ☎84-0312
放課後子ども教室のこと:生涯学習課 ☎84-0325

「放課後子ども教室」とは？

放課後子ども教室は、放課後に子どもたちが遊んだり、学習したりすることができる**安全・安心な居場所づくり**しており、**地域の方の協力**により開成小学校と開成南小学校で運営しています。
スタッフは子どもたちの安全を見守るだけでなく、**一緒に遊びの輪に入り**、子どもたちの自然な姿や成長を近くで感じています。



子どもたちの
輪に入るとって
イイね！



スタッフをやってみてどうですか？

現役ママも！

子どもが大きくなると、外でどんな遊びをしているか知る機会が減るなか、遊んでいる様子が見られて安心できます！
他学年の子と遊んでいる姿など新たな発見がありますよ。



めぐり みなえ
小栗 未奈枝さん
えん多 さん親子

自由に遊べて
選べて楽しい♪

地域の方も！

子どもたちが、けが無く楽しく遊んで家に帰っていく姿を見ると安心します。子どもたちを見守ることで勉強になることもあります。

まえだ しずゆき
前田 静行さん



大学生も！

大学で子どもに関することを学んでいます。子どもの自然な姿に触れることは楽しいし、とても勉強になります！

おだ ななこ
小田 奈々子さん



あじさいちゃんも
やってみたいな！



一緒に活動してみませんか？

放課後子ども教室は、水曜日に活動中！
興味がある方や**子どもが好きな方は、ぜひ生涯学習課（☎84-0325）にご連絡ください**！活動の様子を見学することもできます。



町HP▶

編集後記

実は、私も初年度から「放課後子ども教室」に関わっています。私の子どもが小学生の頃からですね。放課後という、子どもにとって貴重な時間を見守ることができた経験はとても役に立っています。家や学校とはまた違う、子ども成長が見れますよ！

まちづくり情報特派員 小田 猛

